

子どもの成長を祝って12匹のこいのぼり大空を舞う

笠間市立友部第二小学校、北川根小学校

【概要】

市内では、コミュニティスクールがスタートしている。地域と学校、関係者が協力し合って、子どもたちの成長や学びを支えていく仕組みである。

今回、地域の核である学校にこいのぼりを飾ることで、地域と学校が一体となって子どもたちの健やかな成長を願うとともに、子どもたちや保護者が見て楽しむことはもちろん、「学校を核とした地域づくり」を発信をしていくねらいがある。

こいのぼりの掲揚は、学校運営協議会のメンバーからの寄贈や、教育関係者による貸与により実現した。



下記は生涯学習課 コミュニティスクール担当による取材内容です。

【友部第二小学校】

友部第二小学校では、12匹のこいのぼりが大空を気持ちよさそうに泳いでいる。

こいのぼりを寄贈した同校の学校運営協議会の委員の方は、「これからはよりいっそう地域の人々が学校と協力して、子どもたちの成長を支えていきたい。寄贈したこいのぼりもうれしそうに見える。」と話していた。校長先生は、「地域の方のご協力・ご厚意で多くのこいのぼりを安全に掲揚することができた。学校公開の日には、多くの児童や保護者がこいのぼりを眺めていた。実物を近くで見たことがない子もいたようで大いに喜んでいた」と語る。

【北川根小学校】

北川根小学校では10m長の大きな真鯉が悠々と泳いでいる。笠間市内の教育関係者から貸与される形で実現した。

こいのぼりを掲揚するなり、子どもたちが集まってきて、「すごく大きい」「驚いた」「名前を付けたい」などと喜んでいった。教頭先生は、校内放送で児童に向けて「5月5日はこどもの日、端午の節句です。子どもたちみんなが元気に育ち、大きくなったことをお祝いする日です。これからも地域の人とともに先生たち、そして大きなこいのぼりが皆さんのことを見守っていきます。」と語った。校長先生は、「地域と学校がより連携して、子どもたちを育てていく時代、こいのぼりがその懸け橋となればよい」と語る。

■この件に関するお問い合わせ

取材先 友部第二小学校 0296-77-7946 / 北川根小学校 0296-77-1364
問い合わせ先 笠間市教育委員会教育部生涯学習課 郡司 0296-77-1101